

11月20日（金）池袋線・武蔵丘車両基地において **鉄道事故を想定した 総合復旧訓練を実施しました**

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、11月20日（金）、池袋線・武蔵丘車両基地において、鉄道事故が発生した状況を想定した総合復旧訓練を行いました。

この訓練は、実際に鉄道事故が発生したときに鉄道係員が適切な処置をとることでお客さまの安全を確保し、速やかに運転を再開できるよう、運輸・電気・工務・車両など鉄道部門の各セクションの社員が一同に会して実戦的に行う訓練で、毎年1回実施しているものです。

今回の訓練は、埼玉県鉄道災害消防活動安全連絡協議会との合同で、消防機関と鉄道事業者が連携して想定負傷者の救助活動も行いました。

当社は、さらなる安全・安心を目指して今後とも取り組んでまいります。
詳細は別紙のとおりです。



<実施された訓練風景>

別紙

1. 日 時 11月20日(金) 10:00~13:00
2. 会 場 池袋線・武蔵丘車両基地(埼玉県飯能市飯能937-1)
3. 訓練内容

①想定

「10時10分頃、第5000電車(西武秩父発・飯能行き 4両編成)が武蔵丘～東飯能駅間を走行中強い地震があった。このため、東飯能第4号踏切付近の線路の一部が陥没し、電車は第一台車が脱線、さらに踏切遮断装置が倒壊し、架線も切断された。

尚、車内では多数のお客さまが負傷し、脱出不能者も発生した。」

②訓練

第一部

埼玉県鉄道災害消防活動安全連絡協議会との合同の訓練で、通報・報告・救出救護訓練等を実施。

事故発生後、運転士→運転司令→駅から消防へ一報、駆けつけた消防係員が救出救護活動を実施。

第二部

事故対策本部の設置、お客さまへの振替輸送のご案内、電気係員による架線および踏切遮断機の復旧、保線係員による線路の復旧および倒木の切断撤去、車両係員による脱線車両の線路への復旧、その他

4. 参加人員 240人

○お客さまのお問い合わせ先

西武鉄道お客さまセンター

T E L . (04)2996-2888 (平日:9時~19時 土休日9時~17時)

以 上